

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成24年度 講義要目(シラバス)

科目名	建築・都市計画先端演習
英文名	Advanced Practice on Architectural Planning and Design, and Town Planning
学部学科	先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	渡邊 昭彦

目的概要	美術館・教育施設・集会施設・病院・劇場等の地域・都市施設計画史の時代背景と計画事例間の関連を理解し、これからの建築・都市に向けた地球環境に配慮した計画と地域・都市施設毎に求められる社会及び地域のニーズを考慮した計画を提案できる計画技術を演習する。
教科書名	建築設計資料集成「集会・市民サービス」(日本建築学会編)
参考書名	建築設計資料集成「総合編」(日本建築学会編)
評価方法	定期的なレポート提出とその内容を発表し、その結果を2:1で評価する
テーマ・内容	1、建築・都市施設計画の状況、利用圏域による地域・都市施設配置計画と規模計画 2、美術館の地域・都市配置計画とその日本及び海外の歴史的变化の経緯 3、美術館の地域・都市における日本及び海外の代表的な事例 4、ソフト・ハード両面の生涯学習のまちづくりの建築・都市計画の展開 5、生涯学習のまちづくりと新たな拠点施設の建築・都市計画手法の展開 6、サステイナブルデザインの必要性と日本の建築・都市計画の現状 7、サステイナブルデザインの米・英の最新事例 8、コミュニティスクールの誕生と建築・都市計画の歴史的意味－1970年代まで 9、コミュニティスクール最新事例と建築・都市計画的登場の背景－1980年以降 10、分かり易い空間・サインの必要性と建築・都市計画の背景－現地探索行動実験 11、バーチャルリアリティ実験空間を用いた探索行動実験による分かり易さ 12、欧米における劇場の建築・都市計画手法とその歴史的な変化と背景 13、現代における欧米の劇場の建築・都市計画手法の展開 14、予備 15、予備
E-Mail address	wakihiko@cck.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	与えられた課題のレポート内容を精査し、発表時に教師及び他の学生に充分理解が得られるように準備する。